

絶対に負けられない戦いがそこにある

みなさんこんにちは。9 月の連休も終わり、小・中学校は文化祭、学習発表会の季節となりましたね。こちらはというと、今月に入ってから行事が目白押しです。その隙間をぬって定期テストやアジア実力テスト（早稲田渋谷シンガポール校主催のテスト）などが入ってきていて多忙を極めます。そしてとうとう高校の出願が始まりました。子どもたちの人生に直結する仕事なので、ミスのないよう気をつけて行っております。

そんな目白押しの行事第 1 弾は…タイトルを見て思い当たる方もいるかもしれませんが、2019 年 9 月 10 日（火）に行われた『FIFA ワールドカップ 2022 カタール アジア 2 次予選 ミャンマー vs 日本』に関するお話です。



夏休み、一時帰国から戻った職員室で、校長からこんな話がありました。『JFA から A 代表選手とヤンゴン日本人学校の子供達で交流会をしませんかという話が来ています。』ホントですか！！色めき立つ職員室。まさかこんな機会に恵まれるとは夢にも思いませんでした。そして話は進んでいき、9 月 7 日（土）に交流会が実施されることとなりました。

当日午前中は晴れていたのですが、午後からは曇天模様。会場のトゥウンナ（こちらでは「トゥワナ」と発音します）スタジアム近くのグラウンドには開始時刻の 2 時間前から続々と人が集まり始めました。そしてワゴンに乗って監督が、バスに乗って選手たちが会場入りすると大歓声。しかしながら、この頃から涼しい風が吹き始めます。この時期の涼しい風は雨が降る前兆。会場入りしていた教師陣に緊張が走ります。

なんとか小康状態を保つ中、まずは子ども達と選手の集合写真撮影。そしてその後から練習が始まりました。ウォーミングアップにはゲーム的要素が多分に取り入れられていて、見ていて勉強になりました。そしてウォーミングアップが終わって、2 グループに分かれて練習が始まった直後…今まで耐えていた空から大粒の雨が落ちてきてしまいました。本来であれば、練習終了後にサイン会と写真撮影会を JFA が企画してくれていたのですが、天候不良のため急遽中止。選手も 5 日（金）のパラグアイ戦に出場した選手たちはそのままホテルに戻ってしまいました。しかしながら大粒の雨の中でもパラグアイ戦に出場していなかった選手たちはミニゲームを続行。練習終了後、子どもたちと触れ合いながら、ホテルに戻って行きました。

9.10 の試合も生憎の雨模様でしたが、多くの日本人がスタジアムを訪れ、声を限りに応援しました。結果は 2-0 で日本の勝利！今までサッカー日本代表戦はすごく遠い存在でしたが、今回のことでとても身近に感じられるようになりました。それではまた来月、こちらでの生活の様子を送りたいと思います。

